

カリキュラム 区分		授業 科目	コミュニケーション英語 I A Communication English I A			担当 教員	山根木加名子 (専任)
開講年次	1年次前期	単位数	1単位	科目 分類	看護学の基盤となる科目 I	授業形態	演習(2クラス)
選択必修	必修	時間数	30時間			使用教室	LL教室
授業の目的及びねらい		<p>国際化時代に対応できるコミュニケーション手段としての総合的英語力、特に<聞く><話す>能力の養成を目指す。外国で生活するための基礎的なレベルでの会話力(自己紹介、買い物、食事、道を尋ねるなど)及び、医療英語の会話力を磨く。</p>					
授業のキーワード		コミュニケーション、基礎英会話、ヒアリング、ペア・プラクティス					
講義回数	授業内容及び計画						
第1回	<p>I : 授業はすべて英語で行う。</p> <p>II : 授業の進め方</p> <p>1. テキスト演習 : テキストを用いて会話や聞き取り、発音などさまざまな練習を行う。ペアや小グループで練習する。</p> <p>2. 聞き取り補強 : テキスト以外の DVD やテープ教材 (医療、英米文化事情、ニュースなど) によりさまざまな英語に触れ、聴解力を養うと同時に、社会や文化についても学ぶ。</p> <p>3. スピーチ : 毎回、数名ずつスピーチを行う。</p> <p>オリエンテーション : 授業の内容、進め方、成績の評価方法、およびペア・プラクティスの方法などについて詳しく説明する。</p>						
第2回 第12回	<p>スピーチ、テキストを用いての会話練習、ディスカッション、聞き取り練習を行う。 (Topics: "A time to remember" "I've never heard of that!" "Going places" など)</p>						
第13回 第14回 第15回	<p>オーラル・レヴュー オーラル・レヴュー スピーチ、会話練習、聞き取り練習、および総まとめ</p> <p>定期試験</p>						
テキスト	<p>「The English First-Aid Box」 : Yumi Press Jack C. Richards 著 「Interchange Third Edition Student's Book 2 A」 : Cambridge University Press (ISBN: 9780521601986)</p>						
参考文献	<p>講義中に提示します。</p>						
成績評価の方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点 20% (出席、授業への積極的参加など) ・試験 80% (スピーチ、オーラルテスト、リスニングテスト、筆記試験を含む) 						
教員から学生へのメッセージ	<p>会話の習得には積極的な態度と地道な努力が必要です。根気よく繰り返し練習しましょう。</p>						